

平成22年度

第2回新太良高校設置準備委員会

日 時 平成23年3月18日(金)
15:30 ~ 17:00

場 所 佐賀県立太良高等学校同窓会館(豊峯会館)

会 順 (目 次)

	項
1 開 会	1
2 県教育委員会挨拶	1
3 委員長挨拶	1
4 議 事	1～4
(1) 改編取組状況について	
(2) 入学者選抜実施状況について	
(3) 地域連携対策について	
(4) その他	
5 諸連絡	4
6 閉 会	4

添付資料

- | | |
|-------|---|
| 資料 1 | 平成 23 年度教育課程表 (案) (平成 23 年度入学生) |
| 資料 2 | 平成 23 年度年間行事計画 (案) |
| 資料 3 | 平成 23 年度体験学習実施計画 |
| 資料 4 | 平成 21・22 年度職員研修及び視察先一覧 |
| 資料 5 | 平成 22 年度太良高校改編関係広報記録一覧 |
| 資料 6 | J R時刻表 |
| 資料 7 | 平成 23 年度太良高校校時表 |
| 資料 8 | 太良高校志願者・合格者の状況 (平成 20～23 年度) |
| 資料 9 | 佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会設置要綱 (案)
及び委員 (案) |
| 資料 10 | 前回の会議概要 |
| 資料 11 | 新高校設置準備委員会設置要領 |
| 資料 12 | 平成 22 年度新太良高校設置準備委員会委員名簿 |

1 開会

2 県教育委員会挨拶

3 委員長挨拶

4 議事

(1) 改編取組状況について

【教育課程】 → 資料 1, 資料 2

- ・ 県教育委員会に承認申請中の平成 23 年度実施教育課程（案）に基づき、4 月からの時間割（案）を調整中である。また、二学期制導入に伴い、学校行事についても実施時期見直し等の検討を行った。

【体験的学習】 → 資料 3

- ・ 平成 23 年度体験学習実施計画が固まり、4 月から授業に協力いただく事業所や指導者との最終調整を行い、必要な備品や教材等を選定し発注を行った。

【教育相談体制】

- ・ スクールカウンセラーの配分時間について、平成 23 年度は今年度よりも 130 時間増加（H22：年間 150 時間→H23：年間 280 時間）し、週当たり 2 回（1 回当たり 4 時間程度）の相談日を設ける予定である。
- ・ 発達障害専門家（医師、大学教授、民間団体等）について、年間延べ 30 回の来校が可能となり、「校内委員会」の中での指導・助言、生徒や保護者、教職員に対しての直接指導を予定している。

【職員研修】 → 資料 4

- ・ 平成 21・22 年度文部科学省特別支援総合推進事業（高等学校における発達障害のある生徒への支援）の委嘱を受け、これまでに特別支援教育に関する職員研修を 13 回、他県先進校の視察や研究報告会などへの参加を 13 回実施した。
この事業については、昨年 12 月 10 日に研究報告会を開催し、全国から学校関係者や教育委員会関係者を中心に、205 名（県内から 154 名、県外から 51 名）の参加者があった。
また、佐賀県教育センター長期研修（教育相談）に 1 名、国立特別支援教育総合研究所（神奈川県横須賀市）の専門研修（発達障害教育専修プログラム）に 2 名を派遣し、所定の研修を修了した。

【施設設備】

- ・ 全ての普通教室（12 室）への電子黒板設置は完了し、また第 2 パソコン室や少人数指導室の新設、学校敷地内の農園造成など、改編計画で予定されていた施設設備について、既に工事は完了し、4 月から授業で活用できる状態である。
また、教材備品関係についても、選定・発注は終了し、3 月末までに納品の予定である。
- ・ 今後も学年進行で新しい科目を導入するため、授業に必要な教材・備品等については、来年度以降も順次整備していく予定である。

【教職員体制】

- ・ 平成 23 年度の校内組織及び各種委員会について、現在太良高校で最終調整を行っている。また、来年度の教職員数の確定は、3 月末の予定である。

【転編入学】

- ・ 「全県募集枠」については、平成 23 年 9 月中に転編入学試験を実施する予定で準備を進めている。応募資格や試験内容についての詳細な転編入学試験実施要項については、4 月の定例県教育委員会で決定された後、公表される。

【広報活動】 → 資料5

- ・ 今年度実施分については、資料5のとおりである。
- ・ 来年度も、生徒募集に向けた広報活動等について、太良高校と県教委が連携しながら実施していく。

【通学対策】 → 資料6, 7

- ・ 3月12日にJR九州のダイヤ改正が実施された。生徒の登下校の際に利用可能な普通列車について、新たな列車の増発はなかったが、これまでどおりの通学利便性は維持された。(資料6)
- ・ 新1年生の9時30分始業・16時終了について、特に支障は生じていない。また、新2・3年生の校時についても、新1年生の授業終了時間に合わせることとし、見直しを行った。(資料7)
- ・ 昨年12月28日に、太良町から知事・県議会議長・教育長に対し「太良高校前駅設置についての要望書」が出された。さらに、1月26日には太良町と佐賀県の両者で、JR九州に対して新駅設置の要望活動を実施した。
- ・ 今後も、太良高校生の通学利便性の維持向上に向け、JR九州や祐徳自動車に対し、働きかけを行う必要がある。
- ・ 今回の合格者の中に、ホームステイ(下宿)希望者はいなかった。
- ・ 年度途中で、ホームステイ(下宿)を希望する場合も考えられ、また、来年度の生徒募集も始まることから、引き続き、太良町教育委員会を窓口を生徒受入れ家庭(ホストファミリー)を募る。

(2) 入学者選抜実施状況について → 資料8

- ・ 平成23年度入学者選抜では、「西部学区枠」(定員40名)には、8校から計40名の志願者、また、新たに設けた「全県募集枠」(定員40名)には、県内22校、県外1校から合計38名の志願者があった。
- ・ 3月8日、9日に入学者選抜試験を実施し、選抜の結果、「西部学区枠」35名、「全県募集枠」30名、合計65名の合格者を決定した。

(3) 地域連携対策について → 資料9

- ・ 「太良高校改編計画」に基づき、町関係者、地域代表、保護者、有識者等の意見を改編後の太良高校の学校経営に取り入れるため、「佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会」を新たに設置する。

- ・ 年2～3回、会議を開催し、太良高校の教育活動全般について、地元から助言や支援を得る。具体的な協議内容としては、
 - ・ 地域の協力を受けた体験活動の実施
 - ・ 地域でのボランティア活動
 - ・ 学校行事への地域からの支援や参加
 - ・ キャリア教育の推進
 - ・ 中高連携
 - ・ 食育の推進等を予定している。
- ・ 「佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会設置要綱」(案)及び「平成23年度委員(案)」は資料9のとおりである。

「太良高校改編計画」(H22.3)より

5 地域連携

(4) 地域連携のあり方

③ 太良高校の地域連携の今後の進め方

ウ 新たな組織づくりの検討

こうした取組を真に意義あるものとするため、改編後の太良高校においては、教職員、保護者、地域住民、行政等が地域連携を基にした学校のあり方について協議するシステムづくりを進めることとし、その方法として、現行の学校評議員制度との関係も考慮しつつ、保護者や地域住民、有識者などの意見を学校経営に取り入れるための新たな組織(「地域教育連絡協議会(仮称)」など)を設けることを検討する。

(4) その他

5 諸連絡

6 閉会

資料1-1

平成23年度教育課程表(案)【平成23年度入学生】

佐賀県立太良高等学校
(課程)全日制課程(学科)普通科
単位制

教科	科目	入学年度 標準単位数	平成23年度 (第1, 2, 3年次生)			合計	備考	
			1年次履修単位数	2年次履修単位数	3年次履修単位数			
必 履 修 教 科 目	国語	国語総合	4	4		4		
	地理歴史	世界史A	2	2		2		
		日本史A	2		☆2	0, 2	☆印の内1科目選択	
		地理A	2		☆2	0, 2	☆印の内1科目選択	
	公民	現代社会	2			3		
	数 学	数学Ⅰ	3~6		3		3	1年次又は2年次で履修
		数学A						
	理 科	理科総合A	2	2			2	
		物理Ⅰ	3		○3		0, 3	○印の内1科目選択
		生物Ⅰ	3		○3		0, 3	○印の内1科目選択
	保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	
		保健	2	1	1		2	
	芸 術	音楽Ⅰ	2	●2			0, 2	●印の内1科目選択
		美術Ⅰ	2	●2			0, 2	●印の内1科目選択
		書道Ⅰ	2	●2			0, 2	●印の内1科目選択
外国語	英語Ⅰ	3		3		3	1年次又は2年次で履修	
家庭	家庭基礎	2	2			2		
情報	情報A	2	2			2		
計			17, 20, 23	8, 11, 14	6	37		
総合的な学習の時間		3~6	1	1	1	3		
必履修科目合計			18, 21, 24	9, 12, 15	7	40		
選択科目合計			5, 8, 11	14, 17, 20	20	45		
校外学習活動								
総計			29	29	27	85		
ホームルーム活動			1	1	1	3		
履修単位数総計			30	30	28	88		

資料2 平成23年度 年間行事計画(案)

◎ 全学年 ▲ 1,2年のみ △ 3年のみ ■ 3年のみ ▲ 1年のみ

日	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	
1	金	職員会議	○	水	○	金	▽	野球場対行式	○	月	○	木	○	土	○	火	○	水	○	日	○	水	○	木	○
2	土		○	木	○	土		火体校入学	○	日	○	金	○	日	○	水	○	金	○	月	○	木	○	金	○
3	日		○	金	○	日		オーブンキャ ンパス	○	月	○	土	○	月	○	木	○	土	○	火	○	金	○	土	○
4	月	新任者オリエン テーション	○	土	○	月		▽	○	日	○	日	○	火	○	土	○	日	○	水	○	日	○	月	○
5	火		○	日	○	火		▽	○	月	○	月	○	水	○	日	○	月	○	木	○	月	○	火	○
6	水	卒業式 現任式	○	月	○	水		▽	○	日	○	火	○	木	○	日	○	火	○	金	○	月	○	火	○
7	木	新任式	○	日	○	木		▽	○	月	○	水	○	金	○	月	○	水	○	土	○	火	○	水	○
8	金	入学式 職員会議	○	月	○	金		▽	○	日	○	木	○	土	○	火	○	木	○	日	○	水	○	木	○
9	土		○	日	○	土		▽	○	月	○	金	○	日	○	水	○	金	○	月	○	木	○	金	○
10	日		○	月	○	日		▽	○	日	○	土	○	月	○	木	○	土	○	火	○	金	○	土	○
11	月	▽	○	日	○	月		▽	○	日	○	日	○	火	○	金	○	日	○	水	○	土	○	日	○
12	火		○	月	○	火		▽	○	日	○	月	○	水	○	土	○	月	○	木	○	日	○	月	○
13	水		○	日	○	水		▽	○	月	○	火	○	木	○	日	○	火	○	金	○	月	○	火	○
14	木		○	月	○	木		▽	○	日	○	水	○	金	○	月	○	水	○	土	○	火	○	水	○
15	金		○	日	○	金		▽	○	月	○	木	○	土	○	火	○	木	○	日	○	水	○	木	○
16	土		○	月	○	土		▽	○	日	○	金	○	日	○	水	○	土	○	月	○	木	○	金	○
17	日		○	日	○	日		▽	○	月	○	土	○	月	○	木	○	日	○	火	○	金	○	土	○
18	月		○	月	○	月		▽	○	日	○	日	○	火	○	金	○	月	○	水	○	土	○	日	○
19	火		○	日	○	火		▽	○	月	○	月	○	水	○	土	○	火	○	日	○	水	○	月	○
20	水		○	月	○	水		▽	○	日	○	火	○	木	○	日	○	木	○	月	○	金	○	火	○
21	木		○	日	○	木		▽	○	月	○	水	○	金	○	月	○	土	○	火	○	土	○	水	○
22	金		○	月	○	金		▽	○	日	○	木	○	土	○	火	○	日	○	水	○	月	○	木	○
23	土		○	日	○	土		▽	○	月	○	金	○	日	○	水	○	月	○	木	○	火	○	金	○
24	日		○	月	○	日		▽	○	日	○	土	○	月	○	木	○	火	○	日	○	水	○	土	○
25	月		○	日	○	月		▽	○	日	○	日	○	火	○	金	○	月	○	土	○	火	○	日	○
26	火		○	月	○	火		▽	○	日	○	月	○	水	○	土	○	火	○	日	○	水	○	月	○
27	水		○	日	○	水		▽	○	月	○	火	○	木	○	日	○	木	○	月	○	金	○	火	○
28	木	1日旅行	○	月	○	木		▽	○	日	○	水	○	金	○	月	○	土	○	火	○	土	○	水	○
29	金		○	日	○	金		▽	○	月	○	木	○	土	○	火	○	日	○	水	○	月	○	木	○
30	土		○	月	○	土		▽	○	日	○	火	○	日	○	水	○	月	○	木	○	火	○	金	○
31	日		○	日	○	日		▽	○	月	○	水	○	月	○	木	○	火	○	日	○	水	○	土	○
備考			17		19		13		4		21		20		20		20		16		16		21		12

資料3

平成23年度 体験学習実施計画

1 水曜日の5, 6時限目(選択)

科目名		履修・単位	予定人数	備考(協力機関・事業所)
前期	後期			
栽培体験	栽培体験	半期履修 1単位×前後期	20名	JA佐賀みどり たら支所
奉仕	郷土学習	半期履修 1単位×2科目	10名	太良町教育委員会 太良町社会福祉協議会 太良町果実農業協同組合
郷土学習	奉仕	半期履修 1単位×2科目	10名	太良町森林組合 有明海漁協たら支所・大浦支所

(上記以外)

数学A	数学A	通年履修 2単位	20名	
手話	手話	通年履修 2単位	20名	鹿島手話サークル (佐賀県聴覚障害者協会)

2 金曜日の4, 5, 6時限目(選択)

科目(コース)名		単位	予定人数	備考(協力機関・事業所)
前期	後期			
体験学習 A 福祉 B 園芸 C 産業	前期とは異なるコース を選択可	3単位	合計で 10名	受入先 A: 太良の里、光風荘、ふるさとの森 B: 山口園芸、原園芸、田島柑橘園 C: 田嶋畜産、森林組合、有明海漁協

(上記以外)

ビジネス基礎 社会福祉基礎 ホラカ・コミュニケーションI	} 1科目	2単位	70名	2単位科目と1単位科目との組み合わせ (合計3単位)で通年履修
日本文化 文字・言語力基礎 ICT活用基礎 ビジュアル英語		1単位		

3 集中講座

①「就業体験(インターンシップ)」

- ・夏季休業中5日間の実施で1単位認定(H24年度から実施)

②「ボランティア活動」

- ・夏季休業中5日間の実施で1単位認定(H23年度は1年生のみ)

平成21・22年度 職員研修及び視察先一覧

1 職員研修

- 【第1回】「発達障害の理解と支援」 21/6/25
佐賀県立うれしの特別支援学校 小山正己教諭、内田国博教諭
- 【第2回】「基礎的学習に困難を示す生徒への学習支援について」 21/7/30
佐賀大学文化教育学部 園田貴章教授
- 【第3回】「生徒の実態と具体的な支援の在り方について」 21/10/14
佐賀県教育センター研修生 立石 斉教諭
- 【第4回】「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラムを用いた分かりにくさの体験」 21/12/25
佐賀大学文化教育学部 園田貴章教授、中島範子特別研究員
- 【第5回】「発達障害職員研修」 22/5/19
本校特別支援教育総合推進事業担当者
- 【第6回】「できる授業に関する研修（授業公開に向けた研修）」 22/6/9
本校特別支援教育総合推進事業担当者
- 【第7回】「教育環境のユニバーサルデザイン化」 22/7/22
本校特別支援教育総合推進事業担当者
- 【第8回】「思春期に起きやすい問題の理解と対応」 22/8/18
医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院 三根禎行医師
- 【第9回】「豊かな人間関係のある集団づくりのために」 22/9/27
佐賀県教育センター 南一也先生
- 【第10回】「研究授業・授業研究会」 22/10/19
本校特別支援教育総合推進事業担当者
- 【第11回】「発達障害のある高校生の支援」 23/2/18
NPO 法人それいゆ 服巻智子先生
- 【第12回】「高校生のストレスマネジメントについて」 23/2/22
佐賀県スクールカウンセラー 池田知子先生
- 【第13回】「高等学校における発達障害のある生徒への支援」 23/2/23
医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院 三根禎行医師

2 先進校視察先

- 【第1回】長崎県立鹿町工業高等学校 21/7/24
「ユニバーサルデザインによる一斉指導について」
- 【第2回】兵庫県立姫路別所高等学校 21/8/6
「集中できて、分かる授業の研究について」
- 【第3回】和歌山県立和歌山東高等学校 21/9/10
「総合的な学習の時間を活用した基礎学力の充実について」
- 【第4回】京都少年鑑別所 21/9/10
「高等学校における発達障害のある生徒の対応等について」
- 【第5回】京都府立朱雀高等学校 21/9/11
「養護教諭を中心とした「気になるカード」を用いた生徒の実態把握について」
- 【第6回】愛知県立衣台高等学校 22/2/23
「生徒へのサポート体制の構築について」
- 【第7回】西日本短期大学附属高等学校 22/3/4
「個性やニーズに応じた「学力保障」のための授業方法や評価方法について」
- 【第8回】西日本短期大学附属高等学校 22/8/24
「特別支援教育（発達障害・不登校）に関するセミナー参加」
- 【第9回】東京都立足立東高等学校 22/12/14
「エンカレッジスクールのシステムについて」
- 【第10回】神奈川県立田奈高等学校 22/12/15
「クリエイティブスクールのシステムについて」
- 【第11回】立花高等学校（福岡） 23/2/15
「不登校生徒指導の取り組みについて」
- 【第12回】熊本県立球磨工業高等学校 23/2/16
「特別支援教育総合推進事業の取り組みについて」
- 【第13回】長崎玉成高等学校 23/2/18
「特別支援教育総合推進事業研究報告会参加」

平成22年度 太良高校改編関係 広報記録一覧

H23. 3. 10現在

	項目	時期	備考
1	各種会議にてリーフレット配布、改編概要の説明	4月	
2	県内各教育事務所・中学校への広報活動	5月上旬～6月上旬	私立中、離島を除く県内全中学校(89校)
3	県民だより(6月号)	4～5月	5月下旬発行、県HP、教育委員会HP
4	教育広報「教育だより きらめく人づくり」(30号)	4～6月	7月中旬発行、県HP、教育委員会HP
5	ムービングさが2010	4～6月	8月9日発行、県HP
6	公立図書館へのポスター掲示依頼	5月中	30カ所
7	太良町広報(6月号)	6月	6月13日発行
8	佐賀新聞「ふるさと情報BOX」欄掲載依頼	6月下旬	6月22日付け掲載
9	佐賀市立公民館へのポスター掲示依頼	6月下旬	全29カ所 佐賀市教育委員会社会教育課へ持参
10	記者投げ込み(太良高等学校説明会案内)	6月中	太良高等学校説明会(7/3午後 会場:アバンセ 参加者86名) 佐賀新聞記事掲載(7/4付付)
11	県庁HP掲載(太良高等学校説明会案内)	6月中	
12	県出先機関へのポスター掲示依頼	7月上旬	全70カ所
13	庁内ポスター掲示(新行政棟1F～11F)	7月中旬	全41枚掲示(7月16日から9月16日まで:2カ月間) →掲示期間の延長許可(23年2月28日まで)
14	佐賀新聞「Newsこの人」(志岐副教育長取材)	7月	7月14日(水)取材、7月18日(日)掲載
15	県政広報ラジオ	7月	収録:7月15日(木) 放送:7月29日(木) 9:25～9:30(NBC佐賀) 7月30日(金) 8:35～8:40(FMさが)
16	県政広報TV(教えてくすじい)	7月～8月	収録:8月3日(火) 太良高校 放送:8月22日(日) 8:55～8:59(STSサガ) 8月23日(月) から1週間(県内ケーブルTV12局)
17	メルマガ「Fromさが」	7月中	7月21日号、県HP
18	太良町広報(7月号)	7月	7月13日発行

平成22年度 太良高校改編関係 広報記録一覧

H23. 3. 10現在

項目	時期	備考
19 太良高校1日体験入学(9:00~12:15)	8月3日	参加者：101名(生徒50 保護者40 引率11) 取材：S T S 佐賀新聞 西日本新聞 (県政広報取材班)
20 共同通信社取材(太良高について)	8月11日(準備室)、 17日(太良高)	共同通信社：小林記者、学校及び体験学習先(田島柑橋園) 日経夕刊 9/18 大分合同9/20
21 NHK電話取材(太良高関係)	8月25日	
22 太良高校学園祭(豊峯祭)マスコミ取材	9月2~5日	2日：佐賀、西日本、読売 (毎日ほか取材なし一掲載) 3日：朝日、4日：NHK 10日：藤建ケーブルTV、NBC佐賀 さんぽんTV
23 「太良高校改編」紹介コンメンツの作成(県HP用)	9月3日	9月3日公開
24 日本教育新聞電話取材(太良高関係)	9月8日	日本教育新聞：9/27電子版
25 佐賀市内中学校訪問(8校)	9月16、17日	9月16日：成章、大和、鍋島、昭栄 9月17日：城東、川副、城北、城南
26 記者投げ込み(新太良高校設置準備委員会)	10月14日	平成22年度第1回新太良高校設置準備委員会 期日：平成22年10月27日(水)15時から17時 場所：太良高校同窓会会館
27 県庁HP掲載(新太良高校設置準備委員会)	10月14日	
28 記者投げ込み(太良高校学校説明会・入学相談会)	10月27日	期日：平成22年11月20日(土)10時から11時30分 場所：太良高校体育館 参加者：生徒30名、保護者36名、教員10名、その他2名 合計78名 入学相談会12組
29 県庁HP掲載(太良高校学校説明会・入学相談会)	10月27日	
30 佐賀新聞「2010県政特集」クローズアップ県政面	11月28日発行	10/28佐賀新聞記者取材
31 記者投げ込み(「発達障害のある生徒への支援」研究報告会)	12月6日	「高等学校における発達障害のある生徒への支援」研究報告会 期日：平成22年12月10日(金)10時から16時 場所：太良高校、太良町自然休養村 参加者：205名 取材：S T S →ニュース映像あり、佐賀新聞
32 県庁HP掲載(「発達障害のある生徒への支援」研究報告会)	12月6日	
33 NHK電話取材(太良高関係)	12月13日	
34 佐賀新聞社取材(太良高関係)	1月6日	
35 記者投げ込み(新太良高校設置準備委員会)	3月10日	平成22年度第2回新太良高校設置準備委員会 期日：平成23年3月18日(金)15時30分から17時 場所：太良高校同窓会会館
36 県庁HP掲載(新太良高校設置準備委員会)	3月10日	

資料6

JR時刻表 (平成23年3月12日改正)

長崎本線 下り

※乗り継ぎ

列車種別	鳥栖発	佐賀発	肥前山口発	肥前鹿島発	多良		肥前大浦着	(改正前) 多良着
					着	発		
普通	6:09	7:00	7:26	7:48	8:04	8:04	8:16	8:02
普通	7:25	7:52	8:18	8:36	8:56	9:05	9:17	9:01
普通	8:48	9:22	※9:46	10:04	10:30	(多良止)	—	10:28
普通	11:22	11:48	12:13	12:33	12:49	12:50	13:04	13:10
普通	13:50	14:23	14:46	15:03	15:26	15:26	15:41	15:28
普通	15:52	16:24	16:46	17:03	17:35	17:43	17:53	17:02
普通	16:53	17:25	17:46	18:03	18:36	18:43	18:53	18:30
普通	17:42	18:09	18:29	18:43	19:14	19:14	19:24	18:55

長崎本線 上り

※乗り継ぎ

列車種別	肥前大浦発	多良		肥前鹿島着	肥前山口着	佐賀着	鳥栖着	(改正前) 多良発
		着	発					
普通	7:06	7:19	7:27	7:47	8:04	8:25	8:53	7:21
普通	7:43	7:53	7:54	8:10	※8:29	8:50	9:35	8:05
普通	8:32	8:46	8:46	9:06	9:22	9:38	10:16	8:40
普通	9:22	9:31	9:31	10:00	10:21	10:45	11:16	9:46
普通	—	(多良発)	10:36	11:00	11:21	11:44	12:16	10:46
普通	13:50	13:59	14:09	14:27	14:57	15:20	15:47	14:30
普通	17:03	17:15	17:16	17:33	17:55	18:11	18:43	17:06
普通	18:13	18:22	18:27	18:42	19:00	19:21	19:47	18:21
普通	19:14	19:26	19:27	19:44	20:03	20:25	20:58	19:40

資料7

○平成23年度
太良高校 校時表

変更案			
職員朝礼	8:25	~	8:35
HR(2,3年)	8:35	~	8:45
0校時(2,3年)	8:50	~	9:30
HR(1年)	9:30	~	9:40
1校時	9:45	~	10:30
2校時	10:40	~	11:25
3校時	11:35	~	12:20
昼休み	12:20	~	13:05
4校時	13:05	~	13:50
5校時	14:00	~	14:45
6校時	14:55	~	15:40
掃除	15:40	~	15:55
HR	15:55	~	16:00

資料 8

太良高校 志願者・合格者の状況 (平成20～23年度)

年度	入試・希望調査	募集 人員	志願者 希望者	学区別内訳					合格者
				西部	北部	中部	東部	県外	
平成 20 年度	推薦入試・ 中高一貫連携型選抜		28	28					28
	後期試験	52	47	47	0	0			44
	二次募集	8	6	6	0	0			6
平成 21 年度	推薦入試・ 中高一貫連携型選抜		27	27					27
	後期試験	53	30	30	0	0			27
	二次募集	26	15	14	0	1			11
平成 22 年度	推薦入試・ 中高一貫連携型選抜		14	14					14
	後期試験	66	31	30	0	1			27
	二次募集	39	16	16	0	0			14
平成 23 年度	9月希望調査	80	41	32	0	6	3		
	西部学区枠	40	20	19	0	1		0	
	全県募集枠	40	21	13	0	5	3		
	11月希望調査	80	46	37	0	7	2		
	西部学区枠	40	25	25	0	0		0	
	全県募集枠	40	21	12	0	7	2		
	後期試験	80	78	66	0	10	1	1	65
	西部学区枠	40	40	40	0	0			35
	全県募集枠	40	38	26	0	10	1	1	30

佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会設置要綱（案）

（設置）

第1条 佐賀県立太良高等学校（以下「太良高校」という。）の学校経営等に地域の意見等を取り入れ、太良高校を生徒の教育を地域が支援する学校とするため、佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 協議会は、太良高校の学校経営及び教育活動、太良高校と地域社会との連携（以下「地域連携」という。）等に関し、意見交換、協議等を行い、太良高校の学校経営、教育活動及び地域連携について、助言、支援等を行うものとする。

（委員）

第3条 協議会は、委員15人以内で組織し、次に掲げる者のうちから、佐賀県教育委員会教育長（以下「県教育長」という。）が委嘱するものとする。

- 一 太良町関係者
- 二 地域代表
- 三 保護者代表
- 四 有識者
- 五 教育関係者
- 六 その他教育長が適当と認める者

2 委員の辞任等により欠員が生じた場合には、県教育長は、速やかに、新たな委員を委嘱するものとする。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年間とし、再任を妨げない。

2 前条第2項の規定により、新たに委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（秘密の保持）

第5条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

（会長及び副会長）

第6条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

第7条 会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会長は、必要と認めるときは、委員以外の者に協議会への出席を求め、その意見又は説明を聞くことができる。

(事務局)

第9条 事務局は、太良高校内に置く。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

平成23年度 委員 (案)

(委員氏名は23年3月現在)

	委員氏名	所属・役職	位置付け
1	岩島 正昭	太良町長	太良町関係者
2	永淵 孝幸	太良町副町長	太良町関係者
3	陣内 碩泰	太良町教育長	太良町関係者
4	山口 直毅	地元区長代表	地域代表
5	山口 巖	体験授業生徒受入事業所代表	地域代表
6	新貝 雄二	町社会福祉協議会事務局長	地域代表
7	末田多美江	町食生活改善協議会長	地域代表
8	橋口健一郎	P T A代表	保護者代表
9	荒木誠一郎	同窓会代表	その他
10	園田 貴章	佐賀大学教授	有識者
11	森田 弘子	多良中学校長	教育関係者
12	植松 正鋼	大浦中学校長	教育関係者
13	神代 芳男	学校再編・準備室長	教育関係者
14	白水 敏光	太良高等学校長	教育関係者

事務局

1	山口 孝	太良高等学校教頭	事務局長
2		太良高等学校教諭	局員
3		太良高等学校教諭	局員

前回の会議概要

開催した会議の名称	平成22年度 第1回新太良高校設置準備委員会
開催日時	平成22年10月27日(水) 15:00~17:00
開催場所	(所在地) 藤津郡太良町大字多良4212-6 (会場名) 佐賀県立太良高等学校同窓会館研修室
出席者	志岐副教育長、白水委員、山口委員、溝口委員、永淵委員、橋口委員、荒木委員、森田委員、植松委員、大岡委員、合浦委員、吉岡委員、平山委員、澤山委員、神代委員、古賀委員、溝上委員代理、熊崎委員代理、砂後委員代理
会議の公開・非公開	公開
傍聴者の人数	2人
会議の概要	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員会挨拶(志岐副教育長)</p> <p>3 委員委嘱</p> <p>4 委員長あいさつ</p> <p>5 議事</p> <p>(1) 今年度の改編取組状況について</p> <p>(2) 進路希望調査の状況について</p> <p>(3) 今後の取組・課題について</p> <p>(4) その他</p> <p>6 諸連絡</p> <p>7 閉会</p> <p>(主な意見・要望)</p> <p>生徒募集関連</p> <p>○ 全県募集枠対象の生徒には、個別に丁寧に説明を行う必要がある。</p> <p>○ 今回希望者数が少なかったのは、体験入学の日程が鹿島実業高校と重なっていたことや、中高連携で行っていた太良高校教員による授業(英語・数学)がなくなったことが影響している。</p> <p>○ 今回の希望調査では、3年の一つのクラスからのみ太良高希望者が出ている。今後の進路指導により、状況は少し変わるかもしれない。</p> <p>○ 鹿島実業高校、佐賀農業高校、塩田工業高校の人気の高い。保護者の考えでは、卒業後の進路が重要になってきている。</p>

- 管理職（校長・教頭）だけが中学校を訪問するのではなく、全職員で中学校訪問した方が、生徒募集の効果はより高いのではないかと。
- 中学校の保護者間では「太良高校は中高連携型選抜がなくなったから難しくなるのではないかと」「勉強しないといけない」との声がある。
- 「発達障害や不登校の生徒が太良高校に来るから不安である」ということは、保護者や中学生と接して感じていない。
- 保護者の不安感は、子どもを太良高校に進学させる意思が有るのか無いのかにより、異なっているのではないかと。太良高校の特徴について、もっと積極的にPRをしたほうが良い。
- 保護者からは「西部学区の太良高校入試はこれまでより難しくなるだろう」という声が出ている。また、新しい太良高校の特徴や全体像が、保護者に十分に把握されていない面もある。
- 1年目の生徒募集は難しい。中学生や保護者は、様子見の傾向がある。2、3年後には判断ができて、結果が出れば評価も上がってくるのではないかと。
- 体験学習受入事業所には、体験学習で受入れた生徒を優先的に採用することを検討してもらえよう、お願いしている。

通学対策関連

- 町全体にホストファミリー募集を呼びかけても、希望者が出ない状況なので、今後個別に呼びかけていく。町からの補助について検討し、また募集について新聞発表することも考えている。
- ある程度のホームステイ希望者数、要望数があれば、多良駅周辺での受入家庭について、個別に依頼していきたい。

会議資料	・会議資料、太良高校改編計画、リーフレット、学校説明会案内文
問い合わせ先	担当課 教育庁総務課学校再編・新太良高校準備室 電話 0952-25-7222 FAX 0952-25-7067 E-mail saihen@pref.saga.lg.jp

新高校設置準備委員会設置要領

平成14年10月21日

佐賀県教育委員会教育長決定

一部改正 平成17年4月 1日

一部改正 平成18年7月12日

一部改正 平成21年4月 1日

(設置)

第1条 佐賀県立高等学校再編整備実施計画に定める再編等によって設置される高校（以下「新高校」という。）の具体的な在り方等を検討するために、県立高等学校再編整備推進本部設置要綱第7条の規定に基づき、新高校設置準備委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

2 委員会は、新高校ごとに別表のとおり設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる具体的な検討を行う。

- 一 新高校の教育内容及び管理運営等に関すること
- 二 新高校の施設・設備に関すること
- 三 新高校への円滑な移行に関すること
- 四 前号に掲げるもののほか、検討を要すること

(組織)

第3条 委員会の委員は、再編等整備の対象となる学校（以下「再編等対象校」という。）の校長、教職員、県教育委員会事務局関係者及び地域関係者のうちから教育長が委嘱する。

2 委員会には委員長及び副委員長を置き、再編等対象校関係委員の中から教育長が指名する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

4 委員長は、必要と認めるときは、委員会に作業部会を設置することができる。

(会議)

第4条 委員会は、委員長が招集し、主宰する。

2 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、委員長が所属する学校及び学校再編・新太良高校準備室に置く。

(補足)

第6条 この要領に定めるもののほか、委員会及び作業部会の運営に必要な事項は委員長が委員会に諮って定める。

新太良高校設置準備委員会委員（平成22年4月）

No.	所属・職名	氏名	備考	
1	太良高等学校校長	白水 敏光	太良高校 関係者	委員長
2	太良高等学校教頭	山口 孝		副委員長
3	太良高等学校事務長	溝口 茂幸		
4	太良町副町長	永淵 孝幸	太良町関係者	
5	太良町教育長	陣内 碩泰		
6	太良高等学校教育後援会長	橋口 健一郎	地元関係者	
7	太良高等学校同窓会長	荒木 誠一郎		
8	多良中学校長	森田 弘子	中学校関係者	
9	大浦中学校長	植松 正鋼		
10	多良中学校PTA会長	大岡 利昭		
11	大浦中学校PTA会長	合浦 善哉		
12	鹿島市教育長	小野原 利幸	鹿島市関係者	
13	嬉野市教育長	杉崎 士郎	嬉野市関係者	
14	総務課長	吉岡 克己	県教委関係者	
15	教職員課長	中島 秀明		
16	教育政策課長	丹宗 成一		
17	学校教育課長	平山 又一		
18	体育保健課長	澤山 忠澄		
19	藤津教育事務所長	中村 和彦		
20	学校再編・新太良高校準備室長	神代 芳男		
21	教育政策課教育企画監	福田 孝義		
22	学校再編・新太良高校準備室参事	古賀 信孝		
事務局	太良高校教諭	池田 範子		
	学校再編・新太良高校準備室企画主幹	城野 裕徳		
	学校再編・新太良高校準備室企画主査	今田 康光		